

北側国土交通大臣が海上保安学校を視察 (大臣の来校は46年ぶり)

平成18年7月21日(金)北側国土交通大臣が海上保安学校を視察されました。今回の視察は、北側大臣の希望で実現したもので、海上保安学校に大臣が来校されるのは昭和35年1月の楢橋 渡(ならはし わたる)運輸大臣視察以来、実に46年ぶりのことでした。

北側大臣は、授業風景や調理実習、短艇や逮捕術訓練の様子などを視察し、その後、学生・教職員に対する訓示において、「皆さんの日頃の学習、訓練の姿を拝見し、非常に感銘しました。今後とも勉学、訓練に励み、現場の厳しい職務に耐えうる強靱な精神力と体力を培っていただきますよう期待しています。また、磯貝正夫学校長をはじめ教職員の皆様にはご苦勞をかけますが、将来の海上保安庁を支える若き学生の皆さんの育成に、全力で頑張ってください。」と激励されました。



校内視察



英語授業の視察



調理実習にてカレーを試食



訓示